

平成24年度第1回知床世界自然遺産地域科学委員会  
河川工作物アドバイザー会議

## サケ科魚類遡上状況 モニタリング調査について

平成24年10月24日 北海道環境生活部

1

## モニタリング実施期間

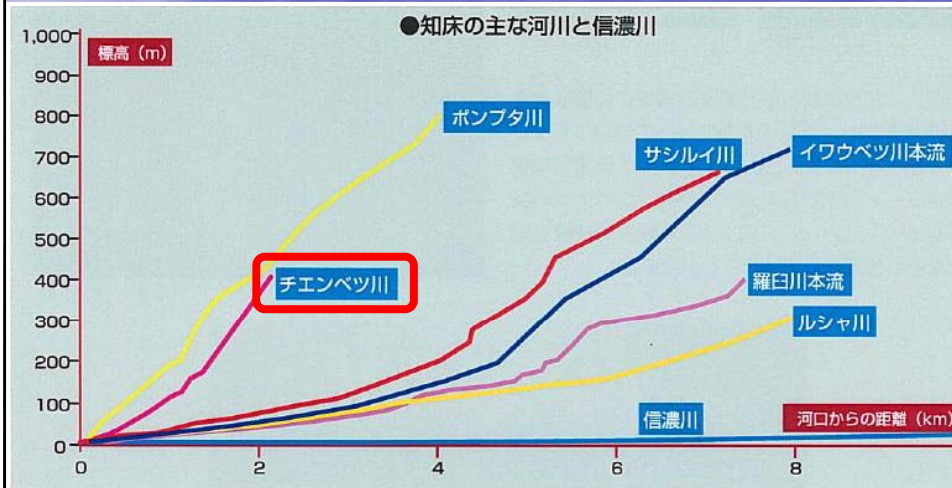
改良した河川工作物1基につき  
改良前(改良当年)+改良後3年間

河川名	工期	モニタリング期間
ルシャ川	H18(2006)	H19(2007)～ H21(2009)
サシルイ川	H19(2007)	H20(2008)～ H22(2010)
チエンベツ川	H20(2008)～ H21(2009)	H21(2009)～ <b>H24(2012)</b>

2

## 調査対象河川：チエンベツ川

### ～河床勾配の比較～



●出典：「生活を守りサケを育むダムへの挑戦」(林野庁北海道森林管理局 H20発行)

3

## 調査対象河川：チエンベツ川

### ●改良方法

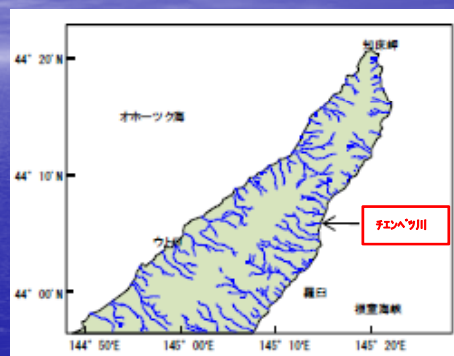
H20年度 No.1ダム  
(2008)

H21年度 No.2ダム  
(2009)

魚道設置

### ●モニタリング

- ・1基目改良後(H21 (2009) 年度)から調査を開始
- ・今年で4年目



4

## 調査方法 1 (チエンベツ川)

- ・調査期間:H24 (2012) 年8月  
~H25 (2013) 年1月  
(およそ10日間隔で14回)
- ・調査員数:2~3名
- ・調査方法:改良した河川工作物の上・下流において産卵床数と親魚の生体数をカウント。各調査員のカウント数の差が大きい場合は、再計数。  
産卵床は、河床の起伏や砂礫から判断し、計数。

5

## 調査方法 2 (チエンベツ川)

- ・河口付近に0点起点、100m間隔で調査



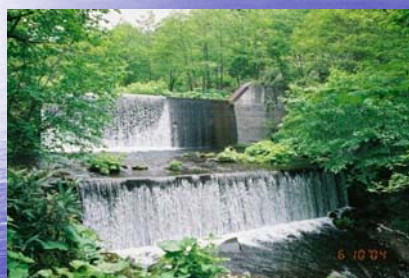
# No. 1 治山ダムの魚道設置状況

H20(2008)年度改良

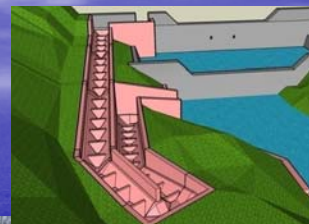


7

# No. 2 治山ダムの魚道設置状況



改良前



改良後

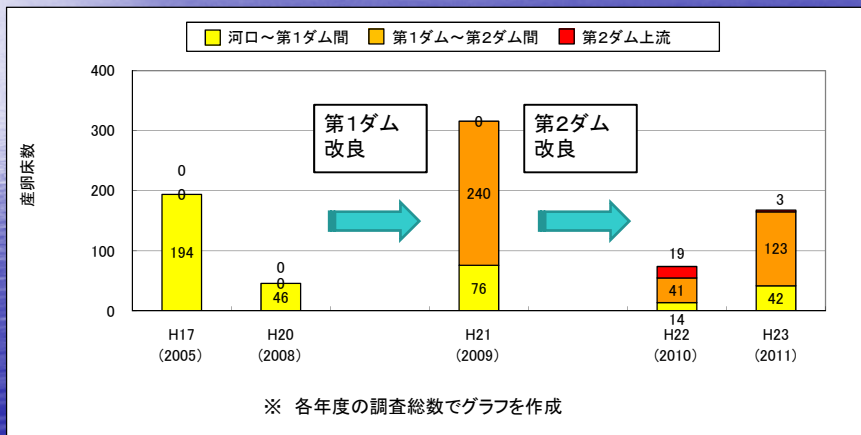


H21(2009)年度改良

8

## これまでの検証結果①

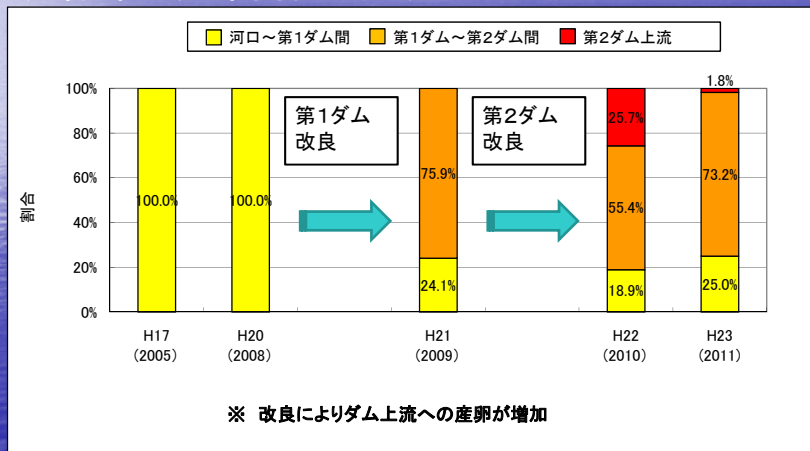
### ●産卵床数の変化（カラフトマス）



9

## これまでの検証結果②

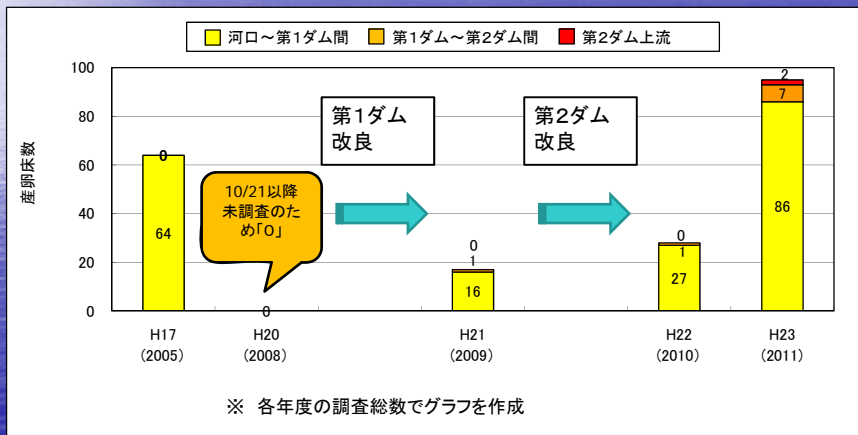
### ●産卵床の分布割合（カラフトマス）



10

## これまでの検証結果③

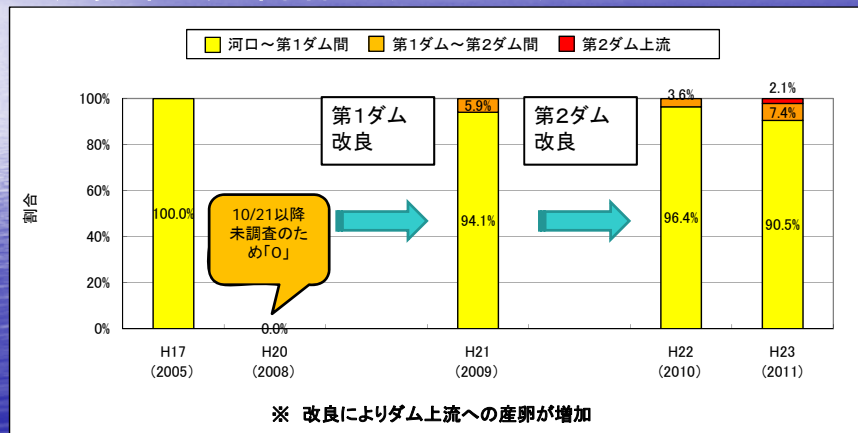
### ●産卵床数の変化（シロザケ）



11

## これまでの検証結果④

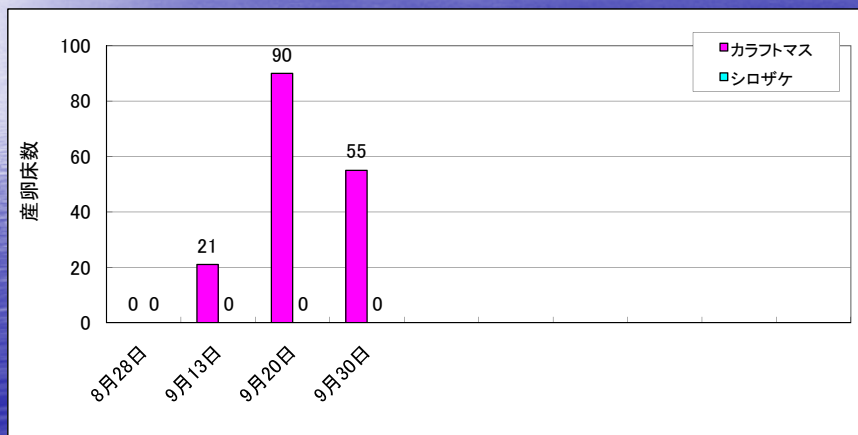
### ●産卵床の分布割合（シロザケ）



12

## 今年度の調査状況①

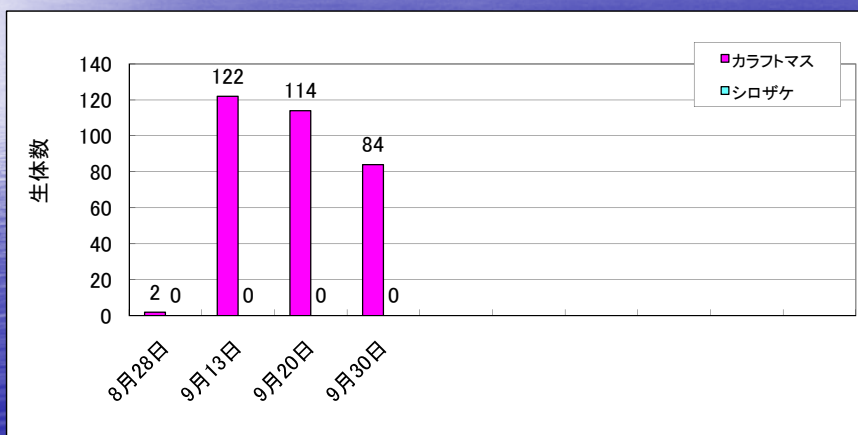
●H24(2012)年度産卵床確認時期(8月～9月)



13

## 今年度の調査状況②

●H24(2012)年度生体数確認時期(8月～9月)



14

## **最後に** (チエンベツ川)

- ・今年度の調査で、改良効果の確認は終了。
- ・過去の調査を含め、次回河川工作物APにおいて検証結果を報告する。